

新潟74回卒業35周年記念同期会

3年遅れの

4年ぶりの会だから、4年分の思いがあった。新潟74回の同期会は、2006年から各地を巡り、毎年欠かさず行われてきた。「来年（2020年）卒業35周年は、東京で、五輪よりも熱く語ろう！」…。そう誓った4年前。五輪は1年延びただけだが、同期会は3年延びた。

代表幹事に決まっていた小杉京子さん（東京都）は、その都度延期を余儀なくされて、さぞたいへんな思いをされたと思う。

コロナ禍は、良くも悪くも人の生活を変えた。人と会うことが禁じられ、「密」という言葉が悪い意味で用いられた。でも、それは違う！そもそも、ぼくたちの友情は「密」の中から生まれたのではなかったか？幸いぼくたちには、SNSグループがあり、ネットの中では「密」でいられた。

そして迎えた10月7日同期会。小杉さん

他にも、倉澤理恵さん、今湊美子さん、平形真寿美さんら関東在住の女性たち、平形浩喜くん、井畑秀久くん、長谷部 猛くんらが幹事を務め、よりパワーアップして復活した。飯高輝久くんが作ってくれた記念誌は、117ページにも及ぶ写真盛りだくさんの大作となった。

来賓として藤井一維学長、渡邊儀一郎校友会会長、小野沢真一東京都校友会会長のご臨席を賜った。藤井学長からは「新潟生命歯学部は今」という貴重なご講演もいただいた。

来年の同期会は、北海道で行われる。伊藤陸伸くん（旭川市）のプレゼンテーションを聞いて、ぼくたちの心は、早くも北の大地に飛び立った…。今年会えなかった人たちの5年分の思いも乗せて。

（村上英樹 記）



2023年10月7日（土） 於 ホテルメトロポリタンエドモンド（写真・村上英樹）